

第3次長野県教育振興基本計画の策定状況について

教育政策課

1 概要

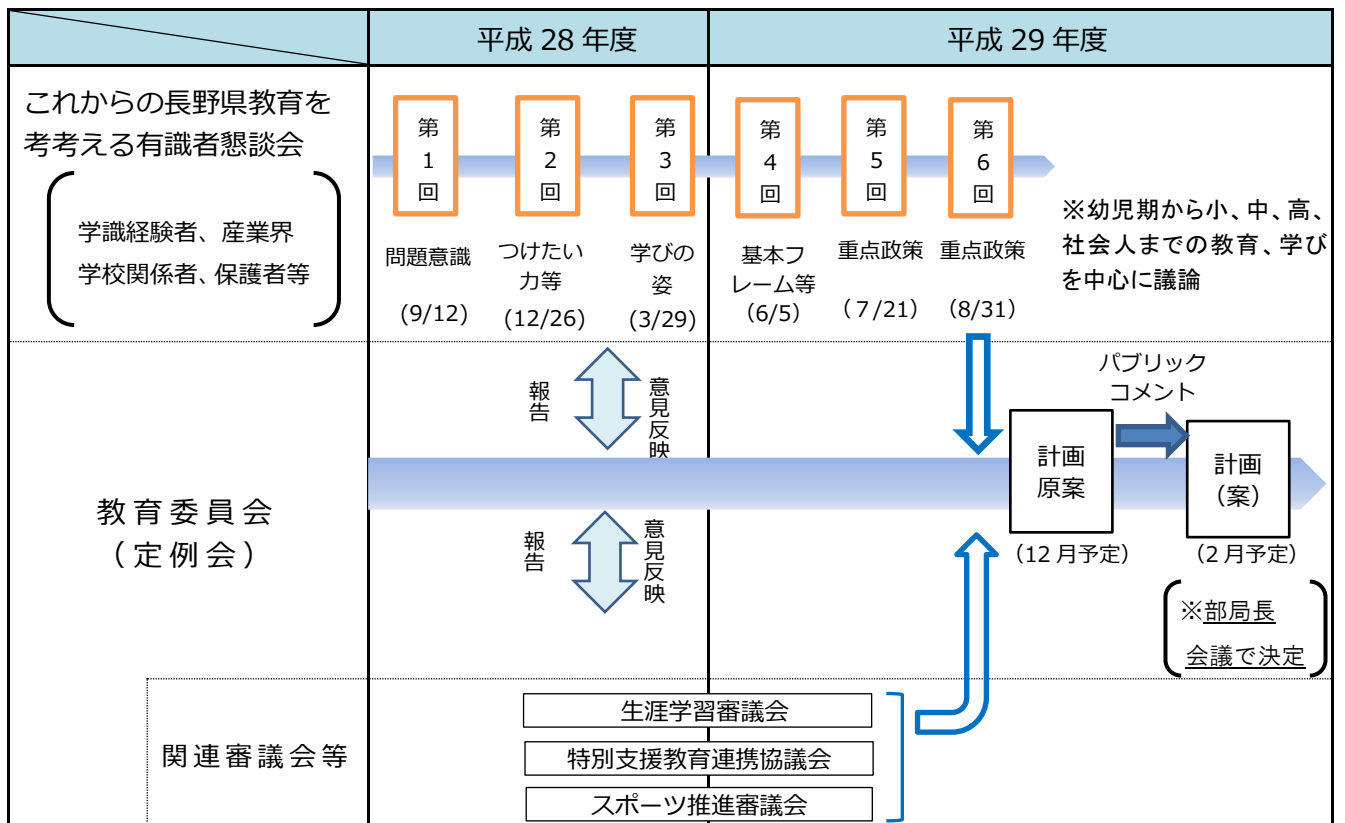
平成28年9月、外部の有識者による「こらからの長野県教育を考える有識者懇談会」（以下、「懇談会」という。）を設置し、第3次長野県教育振興基本計画策定のために幅広い観点からご意見を伺い、今後の信州教育が目指す姿、その実現のための重点的に取り組む政策について検討を重ねてきた。

平成29年8月31日、第6回懇談会において、懇談会における検討を終了し、今後は、教育委員会、総合教育会議においてさらなる検討を行っていく。

2 懇談会の経過

開催日		内容
第1回	平成28年9月12日	・これからの長野県教育を考える上での重要な視点（問題意識）
第2回	12月26日	・「子どもたちにどういった力をつけてほしいか。そうした力をつけるために必要な視点」 ・「子どもたちの学びを支える大人、例えば、学校の先生や地域の大人たちはどうあるべきか」
第3回	平成29年3月29日	・学ぶ側の観点からの新たな学びの姿
第4回	6月5日	・基本フレーム、基本コンセプトについて
第5回	7月21日	・重点政策について
第6回	8月31日	・重点政策について

3 計画策定の進め方



(参考)

懇談会委員 (H28.9.12～)

(敬称略、五十音順)

氏名	所属等
浅 輪 佳代子	前長野県PTA連合会監事
伊 藤 かおる	株式会社コミュニケーションズ・アイ代表取締役社長
上 原 貴 夫【座長代理】	上田女子短期大学教授
大 森 けい子	みすず幼稚園名誉園長、 一般社団法人長野県私立幼稚園・認定子ども園協会副理事長
鏡 味 洋 子	松本市立旭町小学校長
金 子 元 昭	シナノケンシ株式会社代表取締役社長
小 林 勉	小諸養護学校長
小 林 り ん	学校法人インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢代表理事
近 藤 守	長野市教育委員会教育長、長野県市町村教育委員会連絡協議会理事長
田 村 秀	新潟大学法学部教授
中 村 隆	長野県高等学校PTA連合会副会長 (H29.4.1 から)
中 村 礼 子	長野市立豊野中学校長
奈 須 正 裕	上智大学総合人間科学部教授
西 澤 孝 枝	株式会社西澤電機計器製作所代表取締役
平 野 吉 直【座長】	信州大学理事・副学長
保 坂 美代子	松本美須ヶ丘高等学校長
百 瀬 康 雄	松商学園高等学校長、長野県私立中学高等学校協会会長
矢 花 久美子	長野県高等学校PTA連合会副会長 (H29.3.31 まで)

第3次長野県教育振興基本計画素案の概要 【主に教育委員会が所管する教育に関する施策・事業】

第1編 計画策定の基本的な考え方

- 1 策定の趣旨** 教育を取り巻く環境変化や新たな課題が明らかになる中で、改めて本県の教育政策の方向性を示すため第3次計画を策定する。
- 2 計画の性格**
 - ・長野県の教育の振興のための施策に関する基本的な計画
 - ・長野県総合5か年計画（仮称）に対応する教育分野の計画
- 3 計画の対象範囲** 教育委員会が所管する教育に関する施策・事業：公立学校教育、生涯学習、社会教育、スポーツ知事の権限に属する教育に関する施設・事業：高等教育、私立学校、文化・芸術教育と他の行政分野との境界領域で教育委員会と知事部局が相互に連携して進める施策・事業：子ども・若者支援 等
- 4 計画の期間** 2018年～2022年の5か年

第2編 本県の教育をめぐる情勢

- 1 時代の潮流と教育の課題**
 - (1) **世界との結びつきの緊密化**
⇒ヒト、モノ、カネ、情報の国境を越えた流通
⇒個人や地域が世界と直接接続
 - (2) **技術革新の急速な進展**
⇒AIやIoTなどの技術革新が急速に進展
⇒知性や感性等人間固有の能力の重要性が増加
 - (3) **急激な人口減少と東京圏への人口流出**
⇒児童生徒の減少による学校規模の縮小
⇒地域活力の低下
 - (4) **生活意識の変容**
⇒価値観が多様化し、個人としての能力発揮や心の豊かさにも重きを置くライフスタイルへ
 - (5) **貧困・格差の拡大**
⇒貧困率の拡大と、貧困の連鎖への懸念
 - (6) **人生100年時代へ**
⇒暮らし・学び・働きなどにおける、人生設計と社会システムの変革
⇒高齢者が経験や知識を活かして参画することへの期待
- 2 長野県教育のポテンシャル**
教育振興の資源として活用できる特色、優れた点
 - (1) **教育を大切にす風土と県民性**
 - (2) **活発な体験学習**
 - (3) **伝統を受け継ぐ地域**
 - (4) **豊かな自然環境**

第3編 長野県の教育のこれまでの取組

- 1 第2次教育振興基本計画の検証
- 2 今後の取組の方向性

第4編 長期的な教育振興の方向性

基本理念
(仮)感性溢れる叡智で未来を拓く「学びの県」
～本物から学び、学び合い、学び続ける信州人～

「学びの県」4つのコンセプト

- 信州ならではの学びで、感性溢れる叡智をもった信州人が育ち、活躍する長野県
- 自ら問いを立て、考え、行動することが好きで、頑張り抜く信州の子どもたち
- すべての子どもたちが、良質で多様な学びの機会を得られるよう、社会全体で責任を果たす長野県
- 生涯、学び合い、学び続け、自らの人生と自分たちの社会を切り拓く信州人

第5編 基本計画（今後5年間の施策）

重点政策	基本施策	施策の具体的方向性の柱
(1) 信州に根ざし世界に通じる人材の育成 ・学び続ける信州人の基盤となる幼児教育の充実・強化 ・信州発スクールイノベーションの推進 ・信州創生を推進する学びの改革	未来を切り拓く学力の育成	①確かな学力を伸ばす教育の充実 【構成】（方向性の柱ごとに記載） ◎成果目標(測定指標含む) ◎具体的施策 ※内容検討中
(2) 全ての子どもたちが良質で多様な学びを享受 ・「多様性を包みこむ学校」への進化！ ・学びのセーフティネットの構築	信州を支える人材の育成	②高等教育の充実 ③キャリア教育の充実 ④長野県・地域を学ぶ体験学習 ⑤世界につながる力の育成 ⑥高等教育の充実
(3) 「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり ・多様な世代の自治力・協働力を磨く学びの基盤の再構築 ・未来の信州を担う世代の自治力・協働力の根幹を形作る「学び」の仕組みの推進	豊かな心と健やかな身体の育成	⑦豊かな心を育む教育 ⑧健康づくり・体力の向上 ⑨幼児教育の充実 ⑩地域と共にある学校づくり ⑪教員の資質能力向上 ⑫安全・安心の確保 ⑬教育環境の維持改善
(4) 豊かな暮らしと地域に活力を与えるスポーツの振興 ・国体・全スポ開催理念の実現に向けた取組 ・子どもの運動・スポーツ機会の充実	安全・安心・信頼の学校づくり	⑭いじめ・不登校等悩みを抱える児童生徒の支援 ⑮特別支援教育の充実 ⑯多様なニーズのある子ども・若者への自立支援 ⑰私学教育の振興
	すべての子どもの学びを保障する支援	⑱学びが循環する社会の創造 ⑲子どもの未来づくり
	学びの成果が生きて生涯学習の振興	⑳文化芸術の振興 ㉑文化財の保護・継承・活用 ㉒スポーツの振興
	文化とスポーツの振興	

第6編 計画の実現に向けた基本姿勢

- 1 効果的・効率的な行政経営の推進**
 - ・「長野県行政経営方針」に沿った行政サービスの質の向上
- 2 教育に関わる多様な主体の役割分担と協働、連携**
 - ・教育関係情報の積極的な提供
 - ・市町村との十分な連携協力
 - ・現場の主体性、創意工夫を促進
- 3 適切な評価・点検による実効性の確保**
 - ・有識者による評価を活用した実効性のある評価・点検の推進

第3次教育振興基本計画 重点政策たたき台 (1/2)

重点政策 1

信州に根ざし世界に通じる人材の育成

信州ならではの教育を通じて、信州に根ざした確かなアイデンティティと世界に通じる広い視野と資質・能力を備えた子どもたちを、幼保小中高を通じた確かな「学び」で育てます。

取組の方向性

□ 学び続ける信州人の基盤となる幼児教育の充実・強化

- 長野県における幼児教育の目指す姿を提示
- 幼児教育支援センター(仮)の設置

□ 信州発スクールイノベーションの推進

- これからの時代を生きる力、次代を切り拓く力の育成に向けた授業改革
- 子どもと向き合う時間を確保する教員の働き方改革
- 情報活用能力を育むICT環境の整備
- 伸ばすべき力を伸ばす効果的な学力向上施策の展開

□ 信州創生を牽引する「学びの改革（高校フロントランナー改革）」の推進

- 信州創生を担う資質・能力を育成する学びの推進と再編整備を通じた魅力的な学びの場づくり
- 国際バカロレア認定校の設置検討
- SGH(スーパーグローバルハイスクール)の後継となるモデル校の指定

□ 中山間地域の特性とテクノロジーを活用した新しい中山間地域の「学び」の姿を創造

- 中山間地リーディングスクールの指定
- 特色ある学びを実践する授業スタイルの開発

□ 五感を磨き主体性を育む、信州の特性を生かした自然教育・野外教育の推進

- 信州の自然教育、野外教育をリードする研究組織を設置
- 大学・団体等との連携による教育プログラムの開発・普及・検証、指導者育成、プログラム実施校等への支援

□ 地域と共に学びを深める取組の推進

- 信州型コミュニティスクールの更なる深化
- 信州学の推進

重点政策 2

全ての子どもたちが良質で多様な学びを享受

多様なニーズをもった子どもたちが、希望を失わず成長し、共に活躍できる社会を実現するため、多様性を認め、その成長過程に対応できる学校づくりと学びの場を充実します。

取組の方向性

□ 「多様性を包みこむ学校」への進化！

- 多様性を認め、活かす教育の実現のための学校体制の整備
- 専門家を交えたチーム支援体制を構築し、発達障がいのある児童生徒など、多様なニーズがある子どもたちを支援し、共に学び合える教育を実践

□ 学びのセーフティネットの構築

- 子どもたちの居場所と学びを支える学校でも家庭でもない第3の居場所(サードプレイス)の充実
- 外国籍児童生徒の「学びの場」の充実
- 子どもの貧困対策
- 自殺対策の推進

第3次教育振興基本計画 重点政策たたき台 (2/2)

重点政策3

「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり

時代の変化が進む中でますます必要となる県民の自治意識や多様な主体と協働して課題解決する地域の力を引き出すため、「学び」の基盤のリデザイン（機能の最適化）を行い、子どもから大人までが共に創造的な学びに取り組む環境づくりを進めます。

取組の方向性

- 多様な世代の自治力・協働力を磨く学びの基盤の再構築
 - 学びを生み出す「場」の再構築
 - 学びを導く「人」の養成
 - 学びを支える「情報基盤」の整備
 - 学びの「機会」の提供（専門領域の強みを生かし、課題解決型のワークショップ、プログラムを実施）
- 未来の信州を担う世代の自治力・協働力の根幹を形作る「学び」の仕組みの推進
- 自治力・協働力を生み出す、学び合いの循環の推進

重点政策4

豊かな暮らしと地域に活力を与えるスポーツの振興

国民体育大会・全国障がい者スポーツ大会開催を見据えて、スポーツが暮らしの中に根付く環境の整備や地域の活性化など、「スポーツの力による元気な長野県」を目指します。

取組の方向性

- 国体・全スポ開催理念の実現に向けた取組の推進
 - 国体・全スポ開催後を見据えた「スポーツ財産」の創造
 - 国体・全スポで長野県選手が活躍するためのサポート体制整備
 - 競技開催地の魅力発信による地域振興
- 子どもの運動・スポーツ機会の充実
 - 運動好きを増やす学校体育の充実
 - 運動部活動のあり方研究
- 県立武道館を核とした武道振興
 - 県立武道館を活用した武道振興
 - 県立武道館の多角的利用促進

第3次長野県教育振興基本計画素案 施策体系(案)

(長期)

基本理念	コンセプト	基本施策	施策の具体的方向										
感性溢れる叡智で未来を拓く「学びの県」本物から学び、学び合い、学び続ける信州人	た信州ならではの学びで、感性溢れる叡智をもつ信州人が育ち、活躍する長野県。	未来を切り拓く学力の育成	確かな学力を伸ばす教育の充実 ○学習習慣の確立と基礎学力の定着 ○継続的な検証改善サイクルの確立 ○小中、中高の連続性ある指導 ○ICTの活用等による確かな学力の育成 ○スクールイノベーションの推進 高校教育の充実 ○学びの改革の推進、魅力ある高校づくり ○私立高等学校の振興	○知識・技能活用力・課題探究力の育成 ○「伸びる力」を一層伸ばす指導内容の充実 ○学習の適切な評価 ○次期学習指導要領への的確な対応 ○高校教育の質保証									
			信州を支える人材の育成	キャリア教育の充実 ○系統的・体系的なキャリア教育の実施 ○実社会とつながる体験機会、発表の場の充実 長野県・地域を学ぶ体験学習 ○ふるさと教育の推進 世界につながる力の育成 ○外国語によるコミュニケーション力の充実 ○ふるさと教育の推進【再掲】 高等教育の充実 ○大学教育の充実 ○職業教育、職業訓練の充実	○学校を支援するプラットフォーム構築 ○福祉教育の推進 ○自然体験学習、環境教育の推進 ○理数教育・科学教育の充実 ○大学と学校教育、地域との連携 ○産学官の連携の推進								
				豊かな心と健やかな身体の育成	豊かな心を育む教育 ○共育クローププランの推進 ○学校人権教育の推進 健康づくり・体力の向上 ○幼児期からの子どもの体力向上方策の推進 ○学校体育・運動部活等の充実 幼児教育の充実 ○幼稚園、保育所における教育の充実 ○信州やまほいくの推進	○社会性や規範意識の育成 ○健康保持増進、健康教育・食育推進 ○子どもを取り巻くスポーツ環境の充実 ○幼・保・小の連携強化 ○新たな子ども・子育て支援策への取組							
					安全・安心・信頼の学校づくり	地域と共にある学校づくり ○学校運営のマネジメント力向上 教員の資質能力向上 ○教員の倫理、指導力、専門性、社会性向上 ○校内研修等効果的な研修実施 安全・安心の確保 ○学校施設の防災機能強化 ○防災教育等学校安全の充実 教育環境の維持改善 ○学校施設設備の充実 ○少子人口減少社会に対応した活力ある学校への支援 ○高校の規模と配置の適正化	○地域に開かれた学校づくり ○信州型ユニバーサルデザインの実践 ○子どもと向き合う時間の確保と働きやすい環境づくり ○いじめを許さない学校づくり						
						すべての子どもの学びを保障する支援	いじめ・不登校等悩みを抱える児童生徒の支援 ○不登校児童生徒の地域支援体制の整備 ○いじめを許さない学校づくり【再掲】 特別支援教育の充実 ○インクルーシブな教育の推進 ○小・中・高における特別支援教育の充実 ○児童・生徒数の増加に対応する環境整備 多様なニーズのある子ども・若者の自立支援 ○ニート、ひきこもり等の若者への総合的支援 ○外国籍児童生徒の教育 私学教育の振興 ○私立学校の振興と保護者の負担軽減	○不登校の未然防止と改善 ○相談支援体制の充実 ○発達障がい児(者)への支援体制の整備 ○重度・重複化に伴う特別支援教育の充実 ○特別支援教育の地域化の推進 ○民間支援団体との連携・支援 ○サードプレイスの充実					
	学びの成果が生きる生涯学習の振興	学びが循環する社会の創造 ○生涯学習の基盤づくり ○社会人権教育の推進 ○「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり 子どもの未来づくり ○学校、家庭、地域の連携を支援 ○家庭教育の支援					○地域コミュニティの再生 ○学校・地域社会と高等教育機関の連携 ○豊かな交流・体験活動の推進 ○青少年健全育成、健全な社会環境づくり						
		文化とスポーツの振興	文化芸術の振興 ○創作発表活動・鑑賞機会の充実 ○文化交流の推進 文化財の保護・継承・活用 ○文化財の保護、継承 スポーツ振興 ○生涯を通じたスポーツ活動の推進 ○スポーツ環境の整備 ○競技力の向上				○文化芸術を担う人材の育成 ○文化財の活用 ○スポーツの多面的な役割活用 ○スポーツ界における好循環の創出 ○スポーツによる健康長寿社会の実現						
			き自ら問いを立て、頑張り抜く信州の子どもたち。が好										
					任びすをの果たす長野県。								
						と生涯分た学びの社会を切り拓く信州人。							